

最新技術など説明

測量協、岐阜市で講習会

日本測量協会（清水英範会長）は9月30日、岐阜市の岐阜市文化産業交流センターじゅうろくプラザで、公共測量講習会（岐阜会場）を開いた。県内の公共測量業務担当者を中心に約50人が参加し、公共

測量の手続きや作業手法、最新技術などについて理解を深めた。写真。

冒頭、あいさつに立った置田裕巳同協会中部支部事務局長は「講習を測量関係業務の実施に役立ててほしい」と呼び掛けた。続いて、藤本和彦国土地理院中部地方測量部長が「国土地理院における最近の取組」と題して、測量分野の新技术の動向などについて講演した。

この後、公共測量の手続きの解説があったほか、同協会の担当者らが基準点測量や新技术の活用、品質確保などについて説明した。

